

Candle Night 1 Pi:ce 2008年夏至開催報告書



Candle Night 1 Pi:ce実行委員会
代表 吉澤武彦

事務局:大阪府北区中崎西4-1-30
URL : <http://www.1pi-ce.jp/>
E-mail : yoshizawa@1pi-ce.jp

Candle Night 1 Pi:ce(キャンドルナイトワンピース) 概要

2007年には700万人が参加したといわれる「キャンドルナイト」。
通常キャンドルナイトはライターやマッチ等でそれぞれのキャンドルに火を灯しますが、それを一つの火で、「平和の火」で実施しようという企画です。

「平和の火」とは福岡県八女郡星野村に存続する原爆の残り火です。故山本達雄氏が広島叔父の遺骨の代わりとして持ち帰った残り火を23年間絶やさず守り続け、今は星野村の「平和公園」移され大切に守られている火です。

キャンドルナイトとして、「平和の火」に直接接する事で、「地球の事」「平和の事」「同じ火を見つめる世界中の仲間達との繋がり」を感じていただく機会に、そして、なにうよりもまず、この火の存在をしていただく機会になればという想いで2007年冬至に第一回を関西3箇所で開催しました。

2008年夏至では、全国に大きく呼びかけ、採火セレモニーにおいても深く学び、そして開催者同士が繋がる機会として合宿形式にして取り組みました。

結果、前年度の3会場の時から大きく飛躍し、11都道府県32会場での開催し、6000人以上の方にキャンドルナイトにご参加頂くことができ、また新聞やラジオ等多くのメディアにご紹介いただき多くの方に平和の火の存在を伝える事ができました。

2008年Candle Night 1 Pi:ce夏至の流れ

2007年5月下旬 全国の主催者を呼びかける
6月14日 採火セレモニー・合宿開催(福岡県八女郡星野村)
6月18日～7月7日 それぞれの地域にてキャンドルナイト開催

実績データ

開催会場:32会場
キャンドルナイト参加者数:6,327人
キャンドルナイト開催者数:414人
メディア掲載数:新聞17、TV3、ラジオ1



開催したキャンドルナイト①

11都道府県32会場

【北海道】17会場

キャンドルナイト1Pi-ce実行委員会&チームアースデイ北海道共同企画
「アイヌモシリに平和の火を灯そう！」企画案
日時 平成20年6月21日(土)～7月7日(日) 17日間
場所 道内各地(函館市、札幌市、江別市、石狩市、室蘭市、小樽市、
当別町、鹿追町、平取町、弟子屈町)
主催:チームアースデイ北海道

(1)「らる畑のキャンドルナイト」

日時:6月21日(土)20:00～22:00
会場:らる畑(札幌市中央区大通西23丁目)

(2)「平和の火キャンドルナイト&ピーチクリーンナップ in 忍路」

日時:6月21日(土)20:00～22:00
22日(日)10:00～12:00
会場:忍路ドームハウス(小樽市忍路1丁目407番地)

(3)「平和の火キャンドルナイト in 水琴窟」

日時:6月21日(土)19:30～22:00
会場:古民家利用の民宿「水琴窟」(小樽市山田町3番18号)
<http://www.muccuri.com/>

(4)「平和の火キャンドルナイト in 屈斜路湖」

日時:6月21日(土)18:00～22:00
会場:和琴半島キャンプ場(弟子屈町和琴半島)

(5)「平和の火キャンドルナイト in 考勝寺別院」

日時:6月22日(日)18:00～22:00
会場:考勝寺別院(石狩郡当別町太美町16)

(6)「平和の火キャンドルナイト in ピリカ ケウトウム アブカシ」

日時:6月23日(月)～29日(日)18:00～24:00
会場:23日(月)～27日(木)までのウォーク期間の宿泊地
(厚田村、当別町、江別市、札幌市)
28日(土)～29日(日) 旧中小屋中学校(当別町字中小屋579-8)

(7)「平和の火・子どもキャンドルナイト in info.O(インフォーマル)」

日時:6月27日(金)17:00～21:00
会場:オーガニックレストラン info.O(インフォーマル)
(札幌市中央区北5条西25丁目4-1 525MMビル1F)

(8)「平和の火・キャンドルナイト in ゼロポイントウェーブ」

日時:6月28日(土)15:00～17:00過ぎくらい
会場:ゼロポイントウェーブ
(札幌市豊平区月寒西1条7丁目1番11号 アンパン通り沿い)

(9)「平和の火・キャンドルナイト&ムビラライブ in みんなる」

日時:6月30日(月)19:00～22:00
会場:フェアトレード雑貨&レストラン みんなる
(札幌市中央区北14条西3丁目)

(10)「平和の火・キャンドルナイト in 二風谷」

日時:7月1日(火)2日(水) 19:00～22:00
会場:山道アイヌ語学校 (沙流郡平取町二風谷79-8)

(11)「平和の火・キャンドルナイト in 夕張」

日時:7月3日(木) 19:00～21:00
会場:考勝寺(夕張市)

(12)「平和の火・キャンドルナイト in 素敵な宇宙船カヌーでGO！」

日時:7月5日(土) 18:30～22:00
会場:然別湖北岸キャンプ場(河東郡鹿追町然別湖畔)

(13)「平和の火・キャンドルナイト in 光と音の七夕祭り」

日時:7月5日(土)
会場:屋の部 室蘭市中央町2丁目アーケード内、小公演
夜の部 室蘭市入江臨海公園

(14)「七夕夜会～蛍飛ぶ」

日時:7月7日(月)20:00～23:00
会場:フェアトレード雑貨&レストラン みんなる
(札幌市中央区北14条西3丁目)

(15)「平和の火キャンドルナイト in 屈斜路湖」

日時:7月6日(日)～7日(月)19:00～24:00
会場:和琴半島キャンプ場(弟子屈町和琴半島)

(16)「ガイアナイト in 洞爺湖」

日時:7月7日(月)20:00～22:00
場所:洞爺湖畔(虻田郡洞爺湖畔洞爺湖温泉)

(17) 平和の火キャンドルナイト“にこたび in 札幌”

日時:7月7日 20時～22時
場所:In the Loop(札幌市北14条西3丁目)

【東京】1会場

名称:みんなでつくろうキャンドルナイト
日程:6月28日(土) 17:00～21:30(開場16:30)
場所:SPACE NEO 千代田区神田小川町2-10-13-1F
主催:みんなでつくろうキャンドルナイト実行委員会

【神奈川県】2会場

名称:キャンドルナイトin 善了寺 灯りがつなく、心と心
日程:6月20日(金) 18:30～21:00
会場:善了寺
主催:「灯りがつなく、心と心」実行委員会 善了寺・明治学院大学辻ゼミ

名称:とつかキャンドルナイト～昔なつかし、今 再見～

日時:① 6月20日(金) 午後5時から午後8時まで
6月21日(土) 午後1時から午後8時まで
会場:戸塚駅東口 ベデストリアンデッキ上
主催:戸塚フリーステージ実行委員会 明治学院大学 学生有志

【新潟県】2会場

名称:平和の火でキャンドルナイト in 柏崎市
日時:6月22日(日) 15:00～22:00
場所:柏崎海浜公園(柏崎市)
参加費:無料
主催:1Pi:ce柏崎

名称:平和の火でキャンドルナイトin 新潟市

日時:7月6日(日)
時間:11:30～22:00
場所:青山海岸ネフ(新潟市)
主催:1Pi:ce柏崎

【長野】1会場

キャンドルナイト・ワンピースin 南信州
日時:2008年7月6日(日) 18:00～21:00
場所:柏心寺(長野県飯田市箕瀬1-2464)
主催:Candle Night 1 Pi:ce in 南信州実行委員会



開催したキャンドルナイト②

【大阪】3会場

名称:音と光と命の祭
日時:6月21日(土) 13:00-20:00
場所:扇町公園(大阪市)
主催:「音と光と命の祭」実行委員会

名称:命どう宝 ~辺野古からの想い~松浦悦子さんトークライブ
日時:6月22日(日) 12:00~(開場11:30)
場所:風人の家 <http://www.painukaji.com/marchan/>
主催:音と光と命の祭実行委員会

名称:命どう宝・平和の音三線ライブ
日時:6月23日(月) 19:30~(開場19:00)
参加費:1,500円
場所:風人の家 <http://www.painukaji.com/marchan/>
主催:音と光と命の祭実行委員会

【京都】1会場

名称:平和の火を囲んで... ~キャンドルナイト at 扇屋懐估亭~
日時:6月21日(土・夏至) 午後6時から
場所:扇屋懐估亭(京都府綾部市)
主催:扇屋懐估亭

【兵庫】1会場

名称:100万人のキャンドルナイトin東灘2008夏至
日時:6月29日
場所:神戸市東灘区 サンシャインワフの広場
主催:100万人のキャンドルナイトin東灘2008夏実行委員会

【広島】1会場

名称:平和のキャンドルナイト(仮)
日時:6月21日 20時~22時
場所:原爆ドーム対岸親水テラス
主催:Candle Night 1 Pi:ceHiroshima 実行委員会

【熊本】1会場

名称:PEACE EARTH キャンドルナイト
日時:6月21日 13:00~
場所(予定):ふれあい広場(玉名郡和水町)
主催者:MOTHER EARTH 神田志保

【沖縄】2会場

名称:CaRaKui-Yaキャンドルナイト
日時:6月18日(水) 20:00~22:00
開催場所:Carakui-Ya 那覇市牧志2-17-44 2階
主催:Candle Night 1 Pi:ce 沖縄

名称:ノーモア沖縄・ノーモア広島・ノーモア長崎・ノーモアWar「ハーモニカ
フォーピースin沖縄」
日時:2008年6月22日(土) コンサート午後4時~、キャンドルナイトは午
後6時~
開催場所:沖縄県沖縄市くすぬち平和文化館
主催:Candle Night 1 Pi:ce 沖縄



合宿・採火セレモニー

全国のキャンドルナイト開催者に星野村に集まっていただき、平和の火の取り扱いについて誓いを行い、受け取るセレモニーを行いました。この際、その前後に原爆について、平和の火について学び、全国の開催者同士が深く繋がる機会を合宿形式で行いました。

日程:6月14日、15日

1. 原爆学習

映像及び平和活動の第一人者の方のお話を通して原爆について学びました。

会場:八女市町村会館

◎13:30～ マッシュルームクラブ」(スティーブン・オカザキ監督)上映



◎14:00～ 渡部朋子さん(NPO ANT-Hiroshima 代表)の平和学習



2. 平和の火学習

山本達雄さんのご子息拓道さんに平和の火に込められた想いを直接お聞きし、平和の火について学びました。

会場:八女市横町町家交流館



3. 採火式典

平和の火の取り扱いについての理解、そしてキャンドルナイト開催者の誓いの元平和の火を各主催者へ採火していきました。

会場:星野村平和公園



取扱説明の様子



宣誓の様子



採火の様子

4. 平和の語らい

夜中まで自分の事、キャンドルナイトへの想い、平和についての事等語り合いました。山本拓道さんにもご参加いただけました。

会場:池の山キャンプ場



キャンドルナイト+1ピース

キャンドルナイトの様子

それぞれの地域でそれぞれの想いのこもったキャンドルナイトを開催いたしました。



メディアでの紹介

数々のメディアに取り上げていただきました。

<新聞>

- ・6月3日 名古屋タイムズ
- ・6月15日 西日本新聞(筑後) 朝刊
- ・6月15日 朝日新聞 朝刊
- ・6月16日 朝日新聞(大阪面) 朝刊
- ・6月20日 毎日新聞(広島) 朝刊
- ・6月20日 京都新聞 朝刊
- ・6月20日 函館新聞 朝刊
- ・6月21日 北海道新聞 夕刊
- ・6月22日 大阪日日新聞 朝刊
- ・6月22日 読売新聞 夕刊
- ・6月24日 北海道新聞
- ・6月24日 熊本日日新聞
- ・6月29日 神戸新聞 朝刊
- ・7月4日 信濃毎日新聞 朝刊
- ・7月7日 信州日報 朝刊
- ・7月7日 南信州 朝刊
- ・7月11日 読売新聞(新潟面) 朝刊



<TV>

- ・6月24日 沖縄テレビ「スーパーニュース」
- ・6月25日 NHK広島「お好みワイド広島」
- ・7月10日 NHK(全国)「お元気ですか日本列島」

<ラジオ>

- ・7月21日 東京FM



ピースフレンド（キャンドルナイト開催者）の声 1

平和の火に触れての福岡での合宿を通して、沢山のコトを学び、新潟へ運ぶまでの道のりで沢山のコトを考えました。

本当に大切なモノとは？平和とは？

地元を持ち帰りスタッフの仲間との想いの共有の中で、未来に平和を繋げてゆく「今」の私たちの選択がとても大切なことだと感じました。

そして平和な未来への選択をしてゆきたいと思います。

この平和の火をとおして、沢山の方との繋がりがりを持ってたことに感謝し、今後の活動にも繋げてゆければと思います。

（新潟 大橋保隆）

こうやって集まった人たちと平和な時間を過ごせたのも、平和の火があっただけだったと思います。

原爆犠牲者への追悼と平和を祈ると共に、山本達雄さん、星野村と、福岡県で出会った方々、ワンピースの仲間たち、集まってくれた人たち、すべての人とのつながりに感謝しています。

そして、それぞれの小さな平和への願いが、大きな世界平和へつながって行くことを願っています。

（京都 松本晃祐）

駅前の路上デッキ上での開催のため、天候に左右される内容だったのですが、あいにくの雨の中、キャンドルに火を灯す時間となったら、見事に雨がおさまってくれました。これもみんなの想いの力なのでしょうか。

ちなみに、終わったとたん、また降りだし、片付けはびしょぬれです(^_^;)

今回は、駅前のビルやお店合計60店舗以上の看板の消灯もお願いし、会場の電気を消す、消灯式の時間には、駅前がいつもと違う雰囲気となりました。

平和の火を使用するにあたって、実行委員の中でもどのように、会場のみなさんに説明するべきかと悩みながらの開催でした。

「平和の火」であり、「不幸の火」でもある火。

山本さんの「平和の火」という言葉に対しての想いについても考えながら、

最終的には、平和の火の経緯を伝えと共に、「火の重み」について会場のみなさんに伝えました。

（神奈川 神田達彦）

昨夜キャンドルナイトしました。

雨が降っていたのに、キャンドルナイトの間だけやんで、感謝でした。

本当にたくさんの人に助けていただきました。

被団協の坪井さんをはじめ、20人くらい来ていただきました。

想いを伝えたら、共感してくれる人がこんなにいる、協力を惜しまないんだと、本当に感謝です。

言葉や行動にすることの重要さも教えていただきました。

この火のおかげでたくさんのお会いがあって、たくさんのお話を教えていただきました。

改めて自分なりに覚悟もできました。

みなさんみんなに感謝しています。

（広島 渡部久仁子）

今回の企画の平和の火でつながるといことがわかったような気がします。

こうやってみんながつながって何か一つのことをすることができるのがあらためていいなと思います。

時間をやることも違うけどなんかつながっている気持ちになります。

ただそれだけでうれしいです。

全国のみんながそんな気持ちになれますように。

（広島 市原 靖史）



ピースフレンド（キャンドルナイト開催者）の声2

・降水確率90%の中、激しい雨にみまわれることもなく無事にキャンドルナイトを終えることができました。
天候ゆえに急遽当日大幅に予定を変更しての実施となりましたが、予想外にたくさんの方においでいただき、力不足ではありますが、平和の火について伝えることができたこと、たくさんの人と出会い、つながれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。
(神戸 黒田はるみ)

・キャンドルナイト開始前は「原爆の火」のDVDをお客さんとともに鑑賞しました。今から迎えようとするする「火」がどのような思いでもとされ続けたか、参加者のひとりひとりが知ることができました。
そして、キャンドルナイト開始。
キャンドルナイトのメインゲストを「平和の火」とし、参加者全員で〈迎え火〉をおこないキャンドルナイトが始まりました。
東京は室内でキャンドルナイト。キャンドルもたったひとつ。
夜も明るい東京の街で50人近い人が小さな小さなキャンドルの明りで集いました。
ひとつのともし火のもと音楽やトークをともし
地球の未来のこと この先の平和のこと 頭ではなく胸でとらえ 涙を流す人もいました。
きっと、平和の火が心に風を送ってくれたからだと思います。
参加者それぞれの胸に確かなともし火が宿った夜だと思っています。
最後は参加者全員で平和の火を囲み「ありがとう」と感謝を伝え火を見送りました。
この日は雨と予想されていた東京。
しかし、一度も雨降ることなく夜をむかえました。
この火はきっとこの地を選んで降りてきてくれたんだと感じました。
(事務局 井上さゆり)

・広島人として生まれ、この日を手にした責任を感じました。
小さな活動がどんどん広まってこれからの世界、日本が変わっていけたらとても嬉しいです。
(広島 高田公平)

・「平和」というテーマは誰もが持つべき共通のテーマだと思います。とりわけ、広島に生まれ育った私達にはそれを伝える責務があるように思います。今まで積み重ねられた全ての痛みがいつか喜びに変わるようにこれからも意識を持ち続けたいです。
(広島 スタッフ)

・私はこのイベントに企画・運営として参加していました。始めは星野村の原爆の火を使うことの意味を特に意識していませんでした。企画を進めていく上で、火についての本を読んだり代表が村へ火をともらいにいった話を聞き、日への意識が変わりました。現在も絶やされることなく燃やし続けている原爆の火は、火を見守る人、見る人、貸してもらう人でそれぞれの思いが違います。自分もこのイベントを通して自分なりに感じ取れたと思いました。
(広島 スタッフ)

・今年初めての参加でしたが、事前会議の時点では正直ピンと来ませんでした。話や文字だけではぐっと刺さることはなかったのですが、実際当日火を見て、スタッフで参加したにもかかわらず、すごくすごく考えさせられました。
もっともっと勉強して参加できたらよかったな個人的な反省点も生まれました。
このイベントを広島で開けたことは深いことだと思います。この火のこの事実を一人でも多くの人に伝えていきたいです。
(広島 スタッフ)



参加者の声 1

- ・どれだけの命を奪ったのか、どれだけの思いがこめられているのか・・・、悲しみと平和への願いを新たにしました。
- ・平和の大切さを感じます。ずっと守りつづけていかなければいけませんね
- ・感動した
- ・最後のキャンドルの吹き消し私は1つの願いをしました
それは私と彼の幸せ...お金なんてなくてもいい...
二人が健康で仲良くそれが幸せだよ
いつまでも幸せが続きますように...
こうやっていろんなかけらが集まってお互いを大切に思いあつて過ごせば
すごいお金かけたりしなくても、あつという間に平和でしあわせな世界は生まれるんだな。
- ・キャンドルの灯りの中での絵本の読み聞かせにこころがあたたかくなりました
- ・志保さん(熊本会場主催者)の勇気ある行動で 私たちもこのキャンドルナイトに参加することができ、とてもよかったです^^感謝します。
平和について・・・普段の生活の中で・・・忘れかけていること・・・でも大事なこと・・・
子供たちにも これからも 伝えつづけていきたいですねどうもありがとう
- ・それは悲惨な火かもしれんし、
それはとてつもなく時間が積み重なった火かもしれんし
それは憎しみの火かもしれんけれど
その火をもって、広島で灯した時、それはいろんな人を優しさで包んだのだから
それは、その日、そこでそう感じたのだから、そこから生まれていく未来の心の火を
大事にしていきたいなと思いました。
- ・今回、この企画に参加して同世代の人達と平和について考えることができ、とても貴重な体験をすることができたのではないかと思います。普段の生活の中で、平和について真剣に話すことがなかったので、こういう機会が増えるといいなと思いました。これから、このような企画やイベントに積極的に参加していきたいと思いました。
- ・今日キャンドルナイトに参加するまでも学生のころから知っていた戦争の話に加え、また新たなことを知る事ができました。そして、改めて考えるうち、今まで意識したことはなかったけれど、自分が被爆3世で在る事に気づきました。自分の祖父母から聞いた話、今回聞いた話をまた身近な人に伝えていきたいと思いました。
- ・今日はキャンドルナイトに参加し、初めて原爆の火を実際に目にしました。広島に住んでいますが、8月6日が近づかないとなかなか考える機会もなかったことを反省しました。保育士をしているので、今日感じた気持ちを私の言葉で子供達に伝えていけたらと思います。
- ・この企画はすばらしかったと思います。
- ・I really was happy to be a part of this night's event. I hope that one efforts for peace will continue to be Strong and successful into the future,.

収支

<収入>		
ワンピース基金		13350
ピースフレンドからの寄付		5000
収入合計		18350
<支出>		
交通費(吉澤 大阪→福岡)	高速バス・JR・堀川バス利用	11584
交通費(吉澤 大阪⇄飯田)	高速バス・JR利用	12090
交通費(西村 大阪⇄福岡)	高速バス・JR・堀川バス利用	13340
交通費補助(大阪→北海道 片道分)	フェリー	12000
火の保存用設備	カイロ(3個)・ベンジン(4本)・火口2個購入	13371
八女市町村会館利用料		2655
メディア代	DVD・CDプレスリリース・配布用資料として使用	5118
コピー代		6607
合宿費	薬類・キャンドル・文房具・撮影用器具・送料・講師謝礼	19184
資料	「原爆の火」「ランタンと鶴」「パナムジカ」各種新聞	8180
ピースフレンド交通費補助	1000円ずつサポート	11000
支出合計		115129
収支		-96779

収入合計18,350 － 支出合計115,129 = 実質差額 96,779

【備考】 実質差額96,779円は 代表吉澤が83,439円、事務局スタッフ西村が13,340円負担しました。



2009年のキャンドルナイトワンピースのビジョン

キャンドルナイトから「地域に平和の拠点を作る。」 ～「Peace Station構想」～

2008年、多くの地域、多くの人達の手で開催し、多くの方に平和の火の存在を知っていただく事ができました。私達は、この動きを単なる一過性のイベントで終わるのではなく、未来につながる平和の習慣となる事を目指して取り組んでいきたいと思っております。そこで、各地域に平和の拠点(Peace Station)を募集し、その拠点を中心に平和の火のキャンドルナイトが開催される事に挑戦したいと思っております。

各地域の責任者(Peace Friend)が星野村で行う採火式で火を受け取り、地域のPeace Stationに火を届ける。そして、事前に申し込みをし、使用許可を受けた地域のキャンドルナイト主催者がそこから火を受けキャンドルナイトを開催する。キャンドルナイト終了後、平和の火はPeace Friendの責任の下、全て消灯される。

未来の日本では、地域に必ず平和の拠点があり、その拠点であるPeace Stationを中心に全国の平和活動が開催される。
2009年は、そういった現実をこのキャンドルナイトから展開していきたいと思っております。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

Candle Night 1Pi:ce実行委員会
代表 吉澤武彦

